

9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名 各地でこんな取り組みが ②4 2021年3月8日

安倍9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

9条改憲許すな！立憲主義、人権を取り戻そう！
いのち・人権・平和・憲法守る宣伝署名推進 政権交代！
菅政権底なしの憲法じゅういん、人権無視、腐敗
コロナ対策の無為・無策・逆行を罰則導入で市民に責任を転嫁/核兵器禁止条約に背を向け続ける憲法9条への背反/史上最高の軍事予算で敵基地攻撃能力の兵器爆買い/地上戦犠牲者の遺骨混じりの土砂で辺野古を埋立ようとの驚くべき発想/女性差別発言反省なし、夫婦別姓に反対する「男女共同参画担当大臣」/菅首相の長男の幹部官僚の接待漬け…

各地の取り組みから

コロナ感染拡大防止の配慮と工夫のもとに多彩な運動が展開されています。

北海道 9条改憲をさせない 署名もカンパも 札幌西区民の会

戦争させない札幌西区民の会はこのほど地下鉄琴似駅前「改憲発議に反対する全国緊急署名」の協力を呼びかけました。「守ろう憲法9条」「消費税は減税を」などののぼりやプラカードを掲げ、署名を呼びかけると次つぎと署名が寄せられ、1万円のカンパを差し出す人もいました。

秋田 共闘体制確立へ方針 あきた立憲ネット

安保法制〔戦争法〕廃止、立憲主義の回復を求める秋田ネット（あきた立憲ネット）は2月27日、秋田市で第7回総会を開きました。

総会では進藤伸一筆頭代表委員は「衆院選で市民・野党の本気の共闘で政権交代を実現し、腐敗した政治を終わらせ、戦争法を廃止し、立憲主義と民主主義を取り戻そう」と訴えました。また総選挙に向けた方針―参院選勝利の経験を生かし、「声をあげれば政治は変わる」という民意をひろげること、各選挙区の市民と野党の共闘体制の確立と運動の拡大、立憲主義回復、戦争法廃止「総がかり行動」への参加など一が確認されました。

野党統一の寺田静参院議員の講演（リモート）、立憲民主党の緑川たかし県連代表（衆院議員）、社民党の石田寛県連代表（県議）からのメッセージが紹介され、日本共産党の米田吉正県委員長があいさつしました。

宮城 野党共闘で政治を変えようと早朝宣伝 2区市民連合

仙台市の市民連合2区連絡会（宮城野、若林、泉各区の市民連合の連絡会）は2月12日、仙台駅東口で、総選挙を市民と野党の共闘でたたかい、政治を変えようと訴える早朝宣伝を行いました。行動では横断幕やのぼりを掲げ、ピラ付ティッシュを配布する市民とともに、立憲民主党、日本共産党、社民フォーラム仙台の議員団などから10人が参加

し、訴えました。

東京 **コロナ対策に憲法を生かせ！ 総がかり・全国市民アクション**
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会と安倍9条改憲NO！全国市民
アクションは2月18日、JR新宿駅西口で宣伝署名行動を取り組みました。コロナの緊急事態宣言下の行動でしたが、31人が参加し、寄せられた改憲発議反対全国緊急署名は14人分でした。

弁士は口々に、森喜朗氏の女性蔑視発言に抗議し、日本社会の男女差別・ジェンダー格差の根深さを明らかにしたものと指摘、コロナの蔓延が新自由主義路線の結果として医療体制の脆弱さを生み出しているなどと告発しました。いまこそ政府に憲法を生かしたコロナ対策を行わせようと訴えました。オリンピックができるかどうかの検討を真剣に行うべきであり、菅政権を倒し、市民と野党の共闘で政権交代を実現しようと呼びかけました。

東京 **政権交代で社会の転換を 総がかり・全国市民ACが国会行動**
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会と安倍9条改憲NO！全国市民
アクションは2月19日、19日国会行動を取り組みました。会場の衆議院第二議員会館前を中心とした議員会館前には300人が結集しました。

行動に駆け付けた立憲民主党の吉田忠智参院議員、日本共産党の井上哲士参院議員、社民党の福島瑞穂参院議員があいさつしました。市民団体代表からは、森喜朗元首相の女性差別発言問題、デジタル市民監視法案問題、辺野古埋立てに地上戦の犠牲者の遺骨が混じった土砂を使おうとしていることへの抗議などが発言されました。

東京 **「差別には声をあげ続ける」 ウィメンズアクション**
総がかり行動実行委員会・ウィメンズアクションが2月22日、有楽町イトシア前で取り組みました。行動には27人が参加。改憲発議反対全国緊急署名の署名板を持って呼びかけた2人に寄せられた署名は5人分でした。

「軍事費よりコロナ対策を」「いのち・くらし・営業を守れ」などの横断幕やプラカードを掲げてアピール、発言した司会者や市民は口々に「差別には声をあげることが大事。声をあげ続けよう」と強調しました。日本共産党の紙智子参院議員、社民党の福島瑞穂参院議員、立憲民主党の柚木道義衆院議員も参加し、スピーチしました。

愛知 **県内各地で19日行動 あいち総がかり行動**
憲法をくらしと政治に生かす 改憲NO！あいち総がかり行動は2月19日県内各地で街頭宣伝を行いました。昨年11月に結成した同会が街頭宣伝を呼びかけ、取り組むのは2回目。

名古屋市内では、名古屋駅前、金山駅前、栄の駅頭の街頭宣伝会場にはのべ60人が参加。横断幕を掲げ、リレートーク、ピラ配布などを行いました。

岐阜 **改憲発議反対、核禁条約批准署名を訴え 岐阜・共同センター**
憲法9条を守る岐阜県憲法共同センターは2月4日、岐阜市の名鉄岐阜駅前で木曜昼休みの宣伝を行いました。

行動では「改憲発議に反対する全国緊急署名」、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」の協力を訴えました。

2月19日には、「もう黙っとれんアピールあくしょん」が同じ名鉄岐阜駅前で行動を取り組みました。同「あくしょん」の行動はこの日で43回目となりました。20人の市民が参加しました。

京都 **9条改憲阻止、女性差別NO！ 共同の集会とスタンディング**
戦争をさせない1000人委員会京都連絡会、市民アクション@きょうと、京都憲法共同センターの3団体が共同で呼びかける毎月の19日行動が2月19日取り組みました。戦争法廃止・9条改憲阻止、菅政権退陣などを呼びかける集会とスタンディングアピールが、京都市中京区の京都市役所前で行われました。

スピーチでは、「子育てや介護など、女性に矛盾を押し付けてきた女性差別の遅れの実態がコロナ下であらわになった。そこへ森発言となり一気に怒りが爆発した。女性と子どもが生き延びられるように政治を変えよう」（新日本婦人の会京都府本部事務局長）、「管政権と対峙するためには、野党がしっかり一つになって、もう一度国民の側にたった政治をつくる枠組みの運動をすすめることが必要」（1000人委員会京都連絡会代表）などと発言しました。

奈良 「日本がつぶれる、政権交代を」 **1区市民連合**

奈良1区（奈良市・生駒市）**市民連合**は2月27日、生駒市の近鉄生駒駅前街頭宣伝を行いました。40人が参加した行動は注目を集めました。1区市民連合の代表や奈良市民連合の代表らがリレートークしました。

通りがかった男性が「このままでは日本がつぶれる」と真剣に訴え、別の女性は「本気で政権交代を実現してほしい」とスタッフに話しました。

和歌山 憲法の破壊を許さない 弁護士の会の昼休みデモ・和歌山市

憲法9条を守る和歌山弁護士の会は2月10日、和歌山市で70人が参加して「憲法の破壊を許さないランチTIMEデモ」を行い、「憲法9条を守れ」「憲法の破壊は許さない」などと市民に訴えました。

香川 「森会長退陣は署名の力」 **市民連合@かがわ**

市民連合@かがわは2月19日、県内主要駅前宣伝を行いました。

高松市の琴電瓦町駅前では立憲民主党の吉峰幸夫高松市議、日本共産党の中谷浩一県委員長、新社会党の井角操県本部委員長、市民派の太田あゆみ高松市議らがリレートークをおこないました。

福岡 声・署名で政治を変えよう 平和をあきらめない北九州ネット

平和をあきらめない北九州ネットは2月19日、北九州市のJR小倉駅前19日行動を取り組みました。行動には30人が参加、リレートーク、うたごえでアピールし、改憲発議に反対する全国緊急署名の協力を呼びかけました。

同ネットの前田憲徳弁護士は「改憲発議をゆるさないたたかいと同時に、憲法が息づく社会の実現のために市民と野党の力で政権交代を」と訴えました。

熊本 「アベスガ政治NO！」の宣伝行動 **くまもと九条の会**

くまもと九条の会は3月3日、熊本市下通アーケードで「アベスガ政治許さない」と訴える宣伝行動に取り組み、プラスターや横断幕を掲げ、日本学術会議会員任命拒否撤回や敵基地攻撃能力保有反対などを呼びかけました。行動はくまもと九条の会がよびかけたもので、医療職場の「くわみず九条の会」など地域や職場の九条の会が参加しました。

秋田/東京/埼玉/栃木/愛知/京都/大阪/鳥取/香川/愛媛/佐賀/熊本

性差別NO！・性暴力NO！・黙らない！ 各地でフラワーデモ

【秋田】秋田県議会女性議員の会のメンバー3人は2月11日、JR秋田駅前アゴラ広場で森喜朗氏の情勢差別発言に抗議するスタンディングを行いました。

【東京】2月11日、オンライン上のフラワーデモが取り組まれ、シンポジウム形式で北原みのりさん（フラワーデモ呼びかけ人・作家）、山本潤さん（一般社団法人Spring代表理事）らが語りあいました。

【埼玉】さいたま市のJR浦和駅東口で2月11日、森喜朗氏の女性蔑視発言委に抗議するプラカードを掲げてスタンディングを行いました。高校生も友だちと一緒に参加しました。

2月12日には、野党共闘をすすめる埼玉女性の市民連合がJR浦和駅東口で宣伝しました。

- 【栃木】 JR宇都宮駅前で2月11日、「フラワーデモとちぎ」がフラワーデモを取り組み、森喜朗氏の女性蔑視発言に抗議するパネルなどを掲げアピールしました。
- 【愛知】 名古屋市中区久屋大通公園で2月11日、1時間のサイレントスタンディングが取り組みました。また同時にネット上でもツイッターからフラワーデモが発信されました。
- 【京都】 2月10日夕、京都市四条河原町で15人が参加し街頭宣伝を行いました。新日本婦人の会京都府本部や京都母親大会連絡会の役員らが、森喜朗氏の女性蔑視発言に抗議するスピーチを行いました。
- 【大阪】 「わきまえない女たちのアクション」が2月12日、淀屋橋で「女性蔑視発言許さない」「黙らない 社会を変えるまで」などのプラスターを掲げスタンディング。60人が参加しました。
- 【鳥取】 鳥取市、倉吉市、米子市で2月11日、フラワーデモが取り組み、合計で40人が参加しました。呼びかけは「フラワーデモとっとり実行委員会」。「性暴力を許さない」、「刑法の見直しを」などと訴えました。森オリンピック組織委員会会長の発言に抗議して白い花も掲げられました。
- 【香川】 高松市の商店街にある幹線道路沿いで2月11日、20人が参加してスタンディングによるフラワーデモ。花や手作りの花柄のプラカードなどを掲げ、性暴力根絶をアピールしました。
県内の女性有志は2月11日、「わきまえない女たちin香川」をオンラインで実施。市民、地方議員、市民団体のメンバーら16人が参加し、訴えあいました。
- 【愛媛】 松山市で行われた2月11日のフラワーデモには11人が参加しました。2019年8月から取り組まれています。
- 【佐賀】 2月11日、佐賀市で街頭サイレントスタンディングによるフラワーデモが行われました。
- 【熊本】 熊本市で2月11日取り組まれたフラワーデモには20人が参加。プラスターを掲げ、スタンディングアピールを行いました。行動には、立憲民主党、日本共産党、無所属の地方議員が参加し訴えました。